

令和4年度 京都府立洛水高等学校 学校経営計画(スクールマネジメントプラン)(計画段階) ・ 実施段階)

学校経営方針(中期経営目標)	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点
<p>すべての生徒が輝ける学校</p> <p>生徒の力を最大限伸ばし、進路を決定して卒業させる</p> <p>(1)「自主・自律・挑戦」の校是に基づく指導を行い、自らを律し、学び、考え、行動できる人間を育てる。</p> <p>(2)洛水式キャリア教育を中心として、学習活動、学校行事、部活動等を通して、互いの人権を尊重し、人間性豊かで、社会に貢献するという高い志を持たせる。</p> <p>(3)個々の生徒の資質、能力を伸ばす手立てを工夫し、学力を伸長することで、希望進路を実現させる。</p> <p>(4)学校教育の内容や指導方針を明確にし、丁寧な説明をすることで、地域社会に信頼される、開かれた学校づくりに努める。</p>	<p>(1) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍ではあるが、生徒が将来展望を持てるよう洛水式キャリア教育を推進すると共に、地域と連携をして学習をする機会も持つことができた。</li> <li>・ 昨年度に引き続き、服装指導を徹底することで身だしなみに対する生徒の意識が向上し、正しく制服を着こなすことができるようになった。</li> <li>・ 系統的・計画的に人権教育を進めることができた。</li> <li>・ 特別な支援が必要な生徒に対し、関係教職員や外部関係機関との連携を図り、適切に対応することができた。</li> <li>・ ICT機器を利用し、リモートによる授業配信を行うことができた。</li> <li>・ 教職員がタブレットを活用できるように校内研修を積極的に行うことができた。</li> <li>・ 登校時の巡回指導など、自転車乗車中のルール遵守やマナーの指導を行ったため、それらの向上が見られた。</li> </ul> <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部の部活動は活性化してきているが、技術指導のできる顧問が不在の部もあり、今後技術指導のできる顧問の配置や外部指導者の発掘など生徒が熱心に取り組める環境づくりを図る。</li> <li>・ 安易な欠席・遅刻をなくし、生徒が意欲を持って学習に取り組めるように、さらに高度な授業規律を目指し、組織的に指導ができるようマニュアル化など充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員は、生徒の伸びる力を信じ、可能な限り惜しみなく個々の生徒に向き合い、本人に寄り添い保護者の気持ちも理解しながら学力の向上を図り、進級・卒業に向けて力を尽くす。</li> <li>・ 危機管理の徹底を図り、安心・安全な環境づくりと自他の生命を大切にし、健康で安全な生活を送ることができる健康安全教育の充実に努める。</li> <li>・ 規律ある学校生活と基本的な生活習慣の確立を図り、欠席・遅刻の減少に向けた指導を強化する。</li> <li>・ 当たり前のことを当たり前でできる生徒を育成する。</li> <li>・ 何事にも粘り強く努力できる生徒を育成する。</li> <li>・ 進路希望を実現するため、学習活動において基礎・基本を大切にし、洛水式キャリア教育におけるインターンシップ、課題解決学習等を推進することにより、人間性を高め、社会で生きる力を育成する。</li> <li>・ 人権意識の尊重と共生社会の実現に向けた取組を充実させ、「いじめ」や差別を許さない環境を構築する。</li> <li>・ 地域でのボランティア活動など積極的に行うとともに、学校運営協議会をはじめとした地域との交流を通じて開かれた学校づくりをより推進する。</li> <li>・ 活力ある部活動の実現と魅力ある学校行事の企画・運営により学校生活を充実と学校の活性化を図り、豊かな社会性を育成する。</li> <li>・ 広報活動をさらに充実させ、地域・中学生及びその保護者へ、洛水高校の魅力を伝える取組を行う。</li> </ul>